

平成29年第3回豊後高田市議会定例会会議録（第1号）

○議事日程〔第1号〕

平成29年9月6日（水曜日）午前10時0分開会

※開会宣告

※開議宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 第37号議案から第46号議案まで及び報
第8号から報第11号まで
提案理由説明
決算審査意見報告〔第45号議案及び
第46号議案〕

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○出席議員（18名）

- | | | | | |
|------|-----|-----|---|---|
| 1 番 | 安 達 | か | ず | み |
| 2 番 | 中 尾 | 勉 | | |
| 3 番 | 黒 田 | 健 一 | | |
| 4 番 | 甲 斐 | 明 美 | | |
| 5 番 | 井ノ口 | 憲 治 | | |
| 6 番 | 阿 部 | 輝 之 | | |
| 7 番 | 土 谷 | 信 也 | | |
| 8 番 | 近 藤 | 紀 男 | | |
| 9 番 | 成 重 | 博 文 | | |
| 10 番 | 安 達 | 隆 | | |
| 11 番 | 松 本 | 博 彰 | | |
| 12 番 | 河 野 | 徳 久 | | |
| 13 番 | 安 東 | 正 洋 | | |
| 14 番 | 北 崎 | 安 行 | | |
| 15 番 | 河 野 | 正 春 | | |
| 16 番 | 山 本 | 博 文 | | |
| 17 番 | 菅 | 健 雄 | | |
| 18 番 | 大 石 | 忠 昭 | | |

○欠席議員（0名）

○職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事務局 長	水 江 和 徳
総括主幹兼庶務係長	次 郎 丸 浩 一
議事係 長	板 井 保 明
主 査	小 門 敏 宏

○説明のため議場に出席した者の職氏名

市 長	佐々木 敏 夫
副 市 長	堤 隆
総 務 課 長	佐 藤 之 則
財 政 課 長	飯 沼 憲 一
企 画 情 報 課 長	藤 重 深 雪
地 域 活 力 創 造 課 長	川 口 達 也
税 務 課 長	近 藤 幸 一
市 民 課 長	都 甲 賢 治
保 険 年 金 課 長	丸 山 野 幸 政
社 会 福 祉 課 長	植 田 克 己
子 育 て ・ 健 康 推 進 課 長	安 田 祐 一
ウ ェ ル ネ ス 推 進 課 長	伊 南 富 士 子
人 権 ・ 同 和 対 策 課 長	清 水 栄 二
環 境 課 長	後 藤 史 明
商 工 観 光 課 長	河 野 真 一
農 業 ブ ラ ン ド 推 進 課 長	藤 原 博 文
耕 地 林 業 課 長	後 藤 洋 治
建 設 課 長	永 松 史 年
上 下 水 道 課 長	早 尻 真 一
会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	尾 形 稔
農 業 委 員 会 事 務 局 長	佐々木 真 治
選 挙 管 理 委 員 会 ・ 監 査 委 員 事 務 局 長	
	土 谷 恒 男
地 域 総 務 二 課 長 兼 水 産 ・ 地 域 産 業 課 長	
	大 力 雅 昭
消 防 長	宗 高 徳
総 務 課 課 長 補 佐 兼 秘 書 係 長	
	都 甲 さ お り
総 務 課 総 務 法 規 防 災 係 長	近 藤 毅
教 育 委 員 会	
教 育 長	河 野 潔
教 育 庁 総 務 課 長 兼 地 域 総 務 一 課 長	
	安 藤 隆 治
教 育 庁 学 校 教 育 課 長	小 川 匡
教 育 庁 文 化 財 室 長	板 井 浩
監 査 委 員	
代 表 監 査 委 員	安 部 多 喜 男

○議長（安達 隆君） おはようございます。ただいまの出席議員は18名で、議員全員の出席であります。

よって、平成29年第3回豊後高田市議会定例会は

9月6日

成り立ちましたので、開会いたします。

○議長（安達 隆君） この際、諸般の報告をいたします。

お手元に配付いたしました事務報告書のとおりですので、ご了承願います。

○議長（安達 隆君） これより、本日の会議を開きます。

市長ほか関係者の出席を求めましたので、ご了承願います。

○議長（安達 隆君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に7番、土谷信也君及び8番、近藤紀男君を指名いたします。

○議長（安達 隆君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から9月22日までの17日間といたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（安達 隆君） ご異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日から9月22日までの17日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定は、お手元に配付してあります会議予定表のとおりであります。

○議長（安達 隆君） 日程第3、第37号議案から第46号議案まで及び報第8号から報第11号までを一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長、佐々木敏夫君。

○市長（佐々木敏夫君） 本日ここに第3回定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

まず、市政に関する諸般の報告を申し上げます。

7月1日に副市長を選任いたしまして、また8月1日に人事異動を行い、課長が空席となっております課に所属長を配置しまして、市の体制が整ったところであります。

7月13日には、広瀬大分県知事に政策協議の機会を設けていただき、農業振興、観光振興、基盤整備、教育の4項目について協議をいたしました。

具体的には、白ねぎの産地拡大のための畑地化、西国東地区の堤防改修の国直轄事業採択に向けた要望、六郷満山開山1300年の効果的なPRの取り組みなど、大分県と連携して進めてまいることを確認い

たしました。

市政の課題に対し、広瀬知事から県のご支援をいただける旨のお言葉もいただきまして、大変心強く、スピード感を持って全力で取り組んでまいる所存であります。

次に、私の公約の進捗状況であります。

まず、人口増施策であります。このうちの子育て支援の充実につきまして、第2回定例会でもご説明申し上げましたように、私は高校までの医療費の無料化、そして小中学校の給食費の無償化を、他市に先駆け実施いたしたいと思っております。これに伴う財政支出は、将来を担う子どもたちのための未来への投資であり、また豊後高田市の発展のための投資であります。

今回、高校までの医療費無料化につきましては、来年4月1日からの制度開始に向け、子ども医療費の助成対象を拡大する条例改正案を提案しております。また、システム改修等の実務的な準備も、議決後すぐに取りかかれるようにしているところでございます。

そして、新たな観光振興につきましては、8月3日に石造文化を活用した誘客促進事業検討委員会を立ち上げまして、専門家の意見もお聞きしながら、来年1月を目処に基本コンセプトを取りまとめる予定でございます。

次に、温泉の活用についてであります。

市内の6つの温泉の質の良さは、科学的な分析結果で専門家のお墨つきであります。特に、世界的に有名なダイエットウォーターの硬度を上回り、世界屈指の超硬水が湧く花いろ温泉につきましては、ダイエット温泉郷としてPRできないかと思いをめぐらせているところでございます。

さらに、周辺自治体の温泉施設をあわせますと、本市は市内のどこからでも概ね7分程度の短い時間で温泉に行くことができる、ぜいたくな地理的な特性があります。このことを市民の皆さんにも知っていただきたいと思っておりますし、観光面ではもちろん、健康づくり、移住定住対策でも、本市の売りの一つとして大いにPRしてまいりたいと考えております。

次に、防災対策であります。

まず、本年7月の九州北部豪雨災害により亡くなられた方に対しまして、追悼の意を表しますとともに、今なお避難生活を余儀なくされております皆様方に対しまして、衷心よりお見舞いを申し上げます。

また、自治委員の皆様を始め、市内事業所や各種

団体等の多くの市民の皆様が義援金等被災地への支援活動に取り組まれておりますことに敬意を表し、感謝申し上げます。

この豪雨災害では、大分県で初となる大雨の特別警報が発令されました。本市でもJアラートによる自動放送とエリアメール、緊急速報メールが流れました。

また、7月7日には、大雨により高田地区及び真玉地区において、土砂災害の危険性が高まりましたことから、本市では初めての避難準備・高齢者等避難開始を発令し、屋内、屋外放送及び緊急速報メールで、市民の皆様にお知らせをしたところであります。

しかしながら、屋内、屋外放送の音声がうまく流れず、市民の皆様にはご心配をおかけしたところがあります。

幸い、大きな被害はなかったものの、市民の皆様への情報伝達について課題を残したところであります。

毎年のように、全国各地で自然災害は発生し、重大な被害が出ております。まさに、災害はどこでも普通に起こるものとして、日ごろからの備えに万全を期してまいり所存であります。

次に、映画「ナミヤ雑貨店の奇蹟」の公開についてでございます。

市民の皆様にご協力をいただき、本年2月に市内各所で撮影が行われました映画「ナミヤ雑貨店の奇蹟」が完成しまして、いよいよ今月23日から全国320を超える映画館で公開されます。この映画をごらんいただき、聖地巡礼として多くの方に豊後高田市にお越しいただきたいと思っております。私も、大変楽しみにしています。

全国公開に先立ちまして、特別試写会を9月16日に開催します。8月21日からチケットをお渡ししましたが、初日ではほぼ満席となりまして、この映画に対する市民の皆様に関心が高いことを大変うれしく思っております。

また、中央通りの井ノロマーケット跡にナミヤ雑貨店を再現しまして、試写会と同じ16日から映画公開日の23日まで、PRイベントも予定しております。

今後におきましても、映画などのロケ誘致にしっかりと取り組んでまいります。

次に、昭和の町に関するうれしいご報告をさせていただきます。

国連ハビタットなどが主催します2017アジア都市

景観賞に、豊後高田昭和の町が内定いたしました。昭和の町は、これまでも数々の賞をいただいておりますが、中国、韓国、東南アジア諸国などの国外も対象とした賞は初めてのことでございます。

昭和の町が世界に認められるまでになったことに、市長として、また豊後高田市民として、大変誇りに思います。関係者の皆様のこれまでのご労苦に敬意を表したいと思っております。

この受賞を契機に、国内はもちろんのこと、アジア諸国からも注目されると思っておりますし、観光を始めいろいろな波及効果も期待しております。

今後におきましても、商店街や商工会議所と連携を図りながら、昭和の町のさらなる魅力アップを図ってまいります。

また、子どもたちの活躍も報告させていただきます。

今年度の大分県学力調査の結果につきましては、小中学校とも全ての教科で大分県平均値を上回っており、県内トップクラスを維持しております。さらに、全国学力調査の結果につきましても、県内上位を維持するものと思っております。

また、スポーツでは、新聞でご存じの方も多いかと思いますが、大変多くのすばらしい成績をおさめています。

小学校では、野球が県大会と九州大会で優勝、中学校県体では、野球が優勝、柔道が団体男女ともに優勝、柔道個人は優勝が7名、2位が5名、また、サッカーが県大会で2位、九州大会では、柔道が男子団体で3位、個人で女子2位が1名、3位が男女あわせて4名、カヌーでは中学生がジュニア大会等で優勝、高校では空手道が女子個人組手で全国高校総体に出場、また、高田高校カヌー一部男子が高校総体県大会で全6種目で優勝し総合優勝、九州大会でもカナディアン・シングル、カナディアン・フォアで優勝ほか、上位を占めての総合優勝、全国高校総体でも、カナディアン・フォア200メートルで優勝、同500メートルで2位など、多くの上位入賞により、全国総合3位であります。

日本カヌースプリントジュニア選手権大会では、カナディアン・フォア500メートル及び同200メートルで1、2位を独占。カヤックペア500メートル及び同200メートルで2位、カヤック・シングル200メートルも2位の成績であり、さらに、3名が日本代表として世界大会出場という大変すばらしい結果を残されました。

9月6日

また、第7回全国高校生そば打ち選手権、通称そば打ち甲子園に、高田高校そば打ちチームが初出場いたしましたして、全国のそば産地の強豪校とそば打ちの技術を競いました。入賞はかありませんでしたが、本市の代表として全国大会に出場し、そば産地としての豊後高田市をPRしていただいたことに感謝しております。

子どもたちが活躍すれば、我々大人も元気になりますし、市全体の活気となります。今後ますますの活躍を期待しておりますし、我々大人も負けられないように頑張りたいと思う次第であります。

それでは、今定例会に提案いたしました議案等について、その大要をご説明申し上げます。

第37号議案の平成29年度一般会計補正予算（第3号）につきましては、4億4,151万8,000円の増額補正で、補正後の予算総額は146億2,226万5,000円となります。

補正予算の主な内容につきましては、まず、総務費では、前年度の決算剰余金に係る法定積立やマイナンバー制度に対応するためのシステム改修に要する経費等を計上しています。

民生費では、真玉、香々地地域における子育て支援の拠点整備に要する経費等を計上しています。

衛生費では、子ども医療費無料化の拡充に向けたシステム改修や骨髄移植のドナーを支援するための経費等を計上しています。

労働費では、外国人技能実習制度の活用に向けた体制づくりを支援するための経費を計上しています。

農林水産業費では、乳用牛や肉用牛の飼育、シイタケの生産、有害鳥獣対策などに対する助成経費や西国東地区の堤防改修の国直轄事業採択に向けた協議会への負担金等を計上しています。

商工費では、見込みを上回る移住者の創業予定に対応するための各種補助金の増額、企業の増設や設備投資に対する奨励金の増額、簡易宿泊業を営むための施設改修に対する助成、観光施策の補修や環境整備に要する経費等を計上しています。

教育費では、全国・九州中学校体育大会への出場費の助成や天念寺耶馬及び無動寺耶馬の名勝指定に伴うシンポジウムの開催、真玉B&G海洋センターのプールの設備改修に要する経費等を計上しています。

第34号議案の平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、210万円の増額補正で、宅地造成に伴う公共下水道枝線延伸工事に

要する経費を計上しています。補正後の予算総額は、6億4,764万8,000円となります。

第39号議案の平成29年度漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、64万7,000円の増額補正で、住宅新築に伴う公共汚水枿の設置に要する経費を計上しています。補正後の予算総額は、1,264万円となります。

第40号議案の平成29年度ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、2億1,973万円の増額補正で、告知端末等の機器の更新に要する経費を計上しています。補正後の予算総額は、7億3,130万6,000円となります。

次に、第45号議案及び第46号議案の平成28年度の各会計における決算についてご説明を申し上げます。

一般会計決算の概要についてでございますが、歳入総額は151億8,847万8,922円、歳出総額は145億9,147万8,426円でありまして、平成27年度に新庁舎建設事業が完了しましたことから、前年度と比べ歳入歳出とも大幅に減少し、最終的な実質収支は5億3,916万9,496円の黒字となっています。

普通会計における経常収支比率は92.6%であり、普通交付税の減などへの影響により、前年度と比べ3.5ポイント上昇しています。

市債残高は約192億4,000万円で、前年度から約2億4,000万円減少しています。

また、3月末の全基金の残高は約122億4,000万円で、前年度から約10億7,000万円増加しています。

そのほか、報第10号及び報第11号で報告しておりますとおり、実質公債費比率は7.5%と、前年度と比べ0.8ポイント減少し、早期健全化基準を下回るものとなっておりますし、各会計における資金の不足もなく、健全経営に努めてまいったところでございます。

なお、各会計の詳細につきましては、平成28年度の豊後高田市歳入歳出決算書及び歳入歳出決算事項別明細書、豊後高田市水道事業会計決算書及び主要施策の結果説明書のとおりでございます。

次に、予算及び決算以外の議案及び報告についてでございますが、各議案の末尾に提案理由を付していますので、主なものについてご説明申し上げます。

第41号議案の財産の取得については、高規格救急車及び救命処置用資機材一式を取得することについて議決を求めるものでございます。

第43号議案の子ども医療費助成条例の一部改正につきましては、私の公約である人口増施策の一つで

ある子育て支援の充実として、高校までの医療費無料化を実現するため、平成30年4月1日から助成対象を拡大し、小中学校の通院、高校生等の入院及び通院に係る医療費を無料化するものでございます。

第44号議案の立地企業従業員用住宅条例の一部改正につきましては、大分北部中核工業団地の立地企業の従業員の定住促進を図るため、本住宅の使用期間の延長及び使用料の引き下げを行うものでございます。

報第8号につきましては、土地貸付料、住宅使用料及び水道料金のうち、回収見込みのない債権、総額248万6,221円について、債権管理条例に基づき債権放棄をいたしましたので、報告するものでございます。

報第9号につきましては、公用車の事故等に係る損害賠償の額の決定及び示談について、地方自治法第180条第1項の規定に基づき専決処分をいたしましたので、同条第2項の規定により報告するものでございます。

以上で、本定例会に提案いたしました議案等について説明を終わりますが、何とぞ慎重審議の上、ご協賛賜りますようお願い申し上げます。

ちょっと訂正をさせていただきます。

補正後の予算総額を言い直がえしました。正しくは、146億1,226万5,000円です。

また、公共下水の補正予算は、第38号です。

以上、訂正をさせていただきます。よろしく申し上げます。

○議長（安達 隆君） 次に、第45号議案及び第46号議案について、監査委員に決算審査意見報告を求めます。

代表監査委員、安部多喜男君。

○代表監査委員（安部多喜男君） それでは、平成28年度の決算審査について、ご報告を申し上げます。

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項並びに地方公営企業法第30条第2項の規定により、豊後高田市長より、平成28年度豊後高田市一般会計、特別会計の歳入歳出決算及び水道事業会計の決算並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定に基づく書類が審査に付されましたので、ご報告申し上げます。

審査の方法は、一般会計及び特別会計におきましては、歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支、財産に関する調書及び各種基金の運用状況を示す書類につきまして、歳入歳出簿その他関係書類と照合するとともに、予算執行状況並びに財産及び基金の

管理状況について、関係諸帳簿との照合、計数の分析、前年度との比較を行い、所属する全課を対象に事業内容の聞き取りも行いました。

その結果、各会計の歳入歳出決算書及びその他関係書類は、関係法令に準拠して作成されており、計数は関係書類と符合し、正確、適正に事務処理され、予算並びに事業の執行が、適正かつ効率的に行われていることが認められました。

水道事業会計は、収益費用明細書、固定資産明細書及び企業債明細書の計数の正確性を確認するため、関係諸帳簿及び証拠書類の照合を行い、その他参考となるべき資料の提出を求め、関係職員より説明を聴取しました。

その結果、決算報告書及び付属書類は、地方公営企業関係法令に準拠して作成されており、関係諸帳簿及び証拠書類と符合し、平成28年度の経営成績及び当該年度末における企業の財政状態が正確に事務処理され、予算並びに事業の執行が適正かつ効率的に行われていることが認められました。

基金の運用状況につきましては、関係書類の計数は正確で、安全性を十分に考慮し、適正かつ効率的に運用されています。

健全化判断比率におきましては、実質公債費率は7.5%となっており、早期健全化基準25.0%の範囲内にあり、良好な状態であります。

なお、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率については、いずれも該当する比率はございませんので、良好な状態であると認められます。

資金不足比率におきましても、水道事業会計並びに各特別会計の資金の不足額はなく、良好な状態であると認められました。

最後になりますが、地方交付税が年々減少しています。自主財源の少ない豊後高田市にとりましては、厳しい財政運営が強いられるのではないかと憂慮されるところであります。

今後も引き続き、最少の経費で最大の効果を上げるよう、事務処理にあたられることを要望します。

その他詳細につきましては、お手元にお配りしてあります意見書のとおりでございます。

よろしくお願い申し上げます。

○議長（安達 隆君） 以上で、本日の日程は、全部終了いたしました。

あすから9月11日まで休会いたします。

次の本会議は、9月12日、午前10時に再開し、議案質疑を行います。

9月6日

なお、議案質疑の通告は、9月7日正午までに提出願います。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時34分 散会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

豊後高田市議会議長 安 達 隆

豊後高田市議会議員 土 谷 信 也

豊後高田市議会議員 近 藤 紀 男